



各 位

2024年5月28日

会社名 ニプロ株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐野 嘉彦
(コード番号 8086 東証プライム)

問合せ先 専務取締役 管理統括 経営企画本部長 余語 岳仁
(TEL 06-6310-6806)

ポジティブ・インパクト・ファイナンス
およびソーシャルローンの契約締結に関するお知らせ

当社は、本日付であおぞら銀行をアレンジャーとするシンジケート方式でのポジティブ・インパクト・ファイナンス（以下、PIF）およびソーシャルローン契約（以下、本ローン）を締結しましたので、下記の通りお知らせいたします。

PIFは、国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP FI）^{*1}が策定したポジティブ・インパクト金融原則および同実施ガイドラインに基づき、企業活動が環境、社会、経済にどのようなインパクト（影響）を与えるかを包括的に分析・評価し、ポジティブなインパクトの進展・拡大ないしはネガティブなインパクトの緩和・抑制を継続的に支援することを目的としたファイナンス^{*2}です。

本ローンの契約締結によって、PIFで設定した目標・KPIの達成、インパクトの実現を目指すとともに、ソーシャルローン^{*3}として、その調達資金を「社会的課題を解決する事業」に充当します。

当社は真にグローバルな総合医療メーカーとして、「未来に向かって、世界の人々の健康を支え、医療ニーズに応える商品、技術及び事業の創造革新を行い、社会に貢献し、自己実現を図る。」という経営理念のもと、社会的課題の解決に取り組み、SDGsの実現に貢献してまいります。

記

本契約の概要

契約締結日	2024年5月28日
借入実行日	2024年5月31日
借入期間および金額	5年間 103億円
資金使途	長期運転資金 2021年9月9日に策定（2023年8月31日に改定）したソーシャ

	ルファイナンス・フレームワークにおけるソーシャルプロジェクトの資金に充当される。
アレンジャー	あおぞら銀行
エージェント	あおぞら銀行

【PIFにて掲げる目標およびKPI】

インパクト	目標	KPI	関連するSDGs
健康 (PI)	・ 海外医療機器販売数 前年対比増加	・ 海外医療機器販売数増加率※	
資源効率・安全性、気候 (NI)	・ GHG排出量 2030年度基準年度比 ▲37.8%	・ GHG排出量削減率 (2021年度比)	  

(凡例) PI: ポジティブインパクトの拡大、NI: ネガティブインパクトの抑制

※当社のAnnual Report内にあるソーシャルボンドレポートにて開示されているアウトカム指標です。当社が掲げるSDGsに対する取り組み「地理的に受診困難な患者様へ治療の提供」の達成を、当該目標及びKPIによってモニタリングしてまいります。

なお、本件は当社が策定したソーシャルファイナンス・フレームワークにおいてソーシャルローンとしても評価を受けております。

※1 国連の補助機関である国連環境計画 (UNEP) と金融機関の自主的な協定に基づく組織

※2 本借入にあたっては、あおぞら銀行が株式会社格付投資情報センターから評価を得ている「あおぞら ESG フレームワークローン」にて定める基準を満たしております。

※3 当社は、国際資本市場協会 (ICMA) において改定された「ソーシャルボンド原則 2023 (Social Bond Principles 2023)」に則るとともに、ソーシャルローン原則、金融庁のソーシャルボンドガイドラインにも適合したソーシャルファイナンス・フレームワークを策定しており、第三者評価機関である株式会社格付投資情報センター (R&I) からソーシャル・ファイナンスに関する第三者評価 (セカンドオピニオン) を取得しております。

本フレームワークの概要および R&I による第三者評価に関しては、当社ホームページをご覧ください。

【ソーシャルファイナンス・フレームワークの概要】

https://www.nipro.co.jp/assets/document/newsrelease/230831_framework.pdf

【R&I による第三者評価】

https://www.nipro.co.jp/assets/document/newsrelease/230831_opinion.pdf

以上